

ボランティア奨励コンテスト 参加団体募集!

みなさんのボランティア活動を励まし支援するコンテスト

- *授業内・授業外を問わず、課題解決型ボランティア活動を表彰します。
- *学生のみなさんが地域社会での課題(テーマ)を自由に設定し、現場で学び、考え、議論し、活動します。それらのボランティア活動は、地域の発展や貢献につながります。
- *エントリーは学生が2名以上で行い、活動は一定期間を定めたものとします。

次のような支援も行います

- *活動内容の情報発信支援(本学広報誌・ホームページ等)
- *ボランティア仲間の募集支援(授業外)
- *感謝・交流会の実施(情報交換・共有)

いま本学で行われている
様々な活動を支援し、
あたたかな励まし合いとなる
コンテスト!

スケジュール

エントリーシートの提出

10月31日(月)締切

ボランティア活動支援センター(宗教部内)

窓口で資料配付、説明します! 過去の発表も参考に

1次審査

11月19日(土) 今出川キャンパス EVE

EVE 期間中にポスターセッション実施。和やかな雰囲気のもと、審査・アドバイスがあります。お菓子・飲料あり。
原則7団体が2次審査に進出。審査員は、学内教職員2~3名・在学生1名(予定)

2次審査・表彰

2月上~中旬 京田辺キャンパス

プレゼンテーションを行い、審査を経て表彰します。これまでの活動を振り返り、互いの団体から学び合い、励まし称え合います。お菓子・飲料あり。

自分たちの活動が活発になる実感がもてます!

表彰・参加賞

【表彰(賞状と副賞:図書カード)】

- ・最優秀賞 20,000 円×1 団体
 - ・優秀賞 15,000 円×2 団体
 - ・ノミネート賞 10,000 円×4 団体
- 2次審査まで完遂した団体を対象に表彰します。
金額は1団体あたり

【参加賞(図書カード)】

- ・参加賞 1,000 円×審査参加者
- 審査に参加した本学学生に授与します。
1次・2次それぞれの審査で授与



ボランティア活動支援センター(宗教部内)
京田辺:新島記念講堂 今出川:栄光館

ボランティア奨励コンテスト 募集要項

1. 目的：女性の視点で社会を『改良』できるボランティア活動を

本学ボランティア活動支援センターは、建学の精神・教育理念を深く理解し、ボランティア活動を通じてその理念を他者のために実践できる学生を育成し、支援することを目的として2015年4月に開設されました。

ボランティアには、よりよい社会をつくる「創造性・開拓性・先駆性」という性格があると言われています。社会の変容、少子高齢化や多様化が進む中、定型の活動ではなく、地域社会にある課題を取り上げ、その解決を目的にチームで知恵を出し合う活動がこれからますます必要となってきます。

ボランティア活動支援センターは、このような背景から、PBL(Project-Based Learning)、すなわち、課題解決型のボランティア活動を支援する制度を設けます。課題解決型のボランティアを推進することにより、地域社会との連携を果たすだけでなく、教職員と学生、各種団体等とのネットワークづくりを促進することにつながります。また、学生が社会貢献に向けて互いに励まし合い、ともに向上できるようなボランティア精神が広く根付いた大学づくりにも寄与します。

この制度を通じて、Vision150にも掲げました、「共感と共助の精神を持った女性の視点から社会を見つめ直し、考え、変えていく」女性、「自由かつ主体的に他者への愛を実践できる女性、社会において『地の塩、世の光』となりうる女性がリーダーシップを発揮して社会を改良する」人物を育むことを目指します。

〔まとめ〕

- ・女性の視点で社会を『改良』できるボランティア活動の促進
- ・地域社会との連携、教職員と学生、各種団体等とのネットワークづくり
- ・学生が自ら課題を取り上げ、解決に取り組む自律的・主体的活動の促進

2. 対象となる活動

学生が中心となった構成員で、地域社会（近畿圏に限定せず）における課題を見出し解決するための活動であり、授業の一環としての活動、また授業以外での事業としての活動を含む。

- ・学生が自ら地域社会での課題（テーマ）を自由に設定し、現場で学び、考え、議論し、活動する。
- ・地域の発展や貢献につながるボランティア活動。
- ・感染予防に配慮した活動であること。

3. コンテストのおおまかな流れ

ボランティア奨励コンテストは、実践中または計画中の上記対象となる活動について、本学学生が応募し、活動の成果についてポスターセッションおよびプレゼンテーションの各審査を経て、優秀団体を表彰する。コンテスト形式であるが、多くの団体を表彰し、活動を奨励したい。

4. コンテスト応募資格

同志社女子大学学部生・専攻科生・大学院生（以下「本学学生」と呼ぶ）とする。（休学者を除く）

5. 活動する者の登録について

活動する者は下記のいずれかに該当し、2名以上でエントリーシートに登録しなければならない。

なお、メンバーの半数は本学学生であること。

- 1) 本学学生
- 2) 本学留学生・国内留学生
- 3) 本学専任教職員
- 4) その他ボランティア活動支援センター長が認めた者

エントリーシート提出後、1次審査実施まで活動する者を募集・追加することができる。

6. 応募方法・期限

「エントリーシート」に必要事項を記入のうえ、ボランティア活動支援センターへ提出。希望する団体には Excel ファイルの入力様式を添付送信する。窓口提出・e-mail 添付送信のどちらでもよい。

応募期限：2022 年 10 月 31 日（月）17 時 00 分 e-mail volunt-t@dwc.doshisha.ac.jp

7. スケジュール

- 1) エントリーシートの提出期間

2022 年 7 月 1 日（金）～10 月 31 日（月）

- 2) 1 次審査

2022 年 11 月 19 日（土） 今出川キャンパス EVE（大学祭）と同日開催

ポスターセッション実施。審査員が審査・アドバイスを行う。原則 7 団体が 2 次審査に進出。A0 サイズ 1 枚、データ・紙媒体両方準備。（予定）

- 3) 2 次審査・表彰

2023 年 2 月上～中旬 京田辺キャンパス

プレゼンテーションを行い、審査を経て表彰する。（各団体が情報交換・共有、これまでの活動を振り返り、励まし称え合う。ポスターセッション全参加者を対象。）

※1次審査・2次審査の発表について、活動途中の場合は、中間成果の発表も可。

8. 参加賞・表彰

参加賞は、審査に参加した本学学生を対象とする。

（図書カード 1,000 円）を授与する。1 次・2 次それぞれの審査で授与。

・ 参加賞	1,000 円×審査参加者
-------	---------------

表彰は、2 次審査まで完遂した団体を対象とする。

賞状と副賞（図書カード、金額は右記）を贈呈する。

原則、本学学生に対して授与。金額は 1 団体あたり。

・ 最優秀賞	20,000 円×1 団体
・ 優秀賞	15,000 円×2 団体
・ ノミネート賞	10,000 円×4 団体

9. 審査員

学内教職員 2～3 名 ・ 在学生 1 名 （予定）

10. 備考

【経費について】

当該活動に係る経費は、応募者が確保すること。また、ゼミ予算などの校費または公的な助成金（官学連携事業等）を使用する場合は、支出に関する規則等を遵守すること。

【保険について】

学生の活動については、大学管理下の活動として認め、全学生が加入している学生教育研究災害傷害保険（学研災）・学研災付帯賠償責任保険（学研賠）の対象となる。また、連絡及び手続きが遅れた場合、保険請求ができない場合があるため、事故（傷害）発生後、30 日以内に連絡すること。

【広報について】

応募団体の活動については、本学広報誌、ホームページにおいて広報を行う。活動成果および発表内容に関する著作権は同志社女子大学に帰属させる。（本学以外の団体等による助成の対象である事業の場合を除く）また、活動の途中であっても、当センター担当者等が活動内容取材する場合がある。

11. 問い合わせ先

同志社女子大学ボランティア活動支援センター

（京田辺：新島記念講堂宗教部内、今出川：栄光館 1 階 E102 宗教部内）

京田辺：Tel.0774-65-8812 e-mail volunt-t@dwc.doshisha.ac.jp

今出川：Tel.075-251-4252 e-mail volunt-i@dwc.doshisha.ac.jp

以 上